

サロン名：舞原サロン

報告書

場所：舞原公民館

開催日時	令和 6年 7月 12日 (金) 10:00 ~ 11:30				
参加者数	内 訳	男性	女性	協力職員	ささえりあ
計 名	人 数	5名	9名	0名	1名
内 容	・10:00～ 消費者被害の事例解説とその対策について ・10:25～ 懐メロ歌唱 ・11:20～ 茶話会				

活動風景

※資料別添

上記の日時で舞原サロンの支援を行った。

まず、独立行政法人国民生活センターウェブページに掲載された「見守り新鮮情報」から第485号「被害回復は困難！SNS上で著名人を名乗る投資話の勧誘に注意」(2024年6月27日)と第486号「会員登録のつもりが...別サイトでのサブスク契約に」(2024年7月4日)を題材に、事例の説明とそれぞれの対策について述べた。

普段からスマホを用いている方のなかには「知らずに電話がかかったりするし、なんか知らん広告が入ってくるし、スマホは怖か」と仰る方もおられ、皆様それぞれに警戒感はお持ちのようだ。実際には前者の投資話や後者の会員登録をなさる方はサロンにいらっしゃる方の中では少数派になるのだろうが、「皆様のご子ども様やお孫様が引つかからないとも限らない」とお話すると、自分たちが防波堤にならねば、あるいは何かあったときのアドバイスができるかもと、さらに気を引き締められたようだった。

次に、懐メロを歌って楽しんでいただいた。

ウクレレ同好会の仲間がいれば心強いが本日は独り。伴奏のボリュームも心許ない。そこでアンプを持参。声出しの1曲目は「鉄腕アトム」。1963年、アニメの草創期。当時のコマーシャルやアトムの能力など話して少しずつ記憶を呼び覚まし、準備した歌詞を見ながら唄う。それほど声量は出ていなかったが、童心に帰っていただけたようで笑顔が見える。

2曲目以降は「ウクレレうたごえ 歌集」のVol.1とVol.2を用いてリクエストでつないでいく。「ああ人生に涙あり」「高校三年生」「人生いろいろ」「上を向いて歩こう」「リンゴの唄」「瀬戸の花嫁」「バラが咲いた」。

今回、アンプ以外にもう一工夫。マイクも用意した。皆さんも歌っていただきながら、誰かお一人、前に出てマイクで唄っていただく。人前で歌うのは嫌いだという方が多ければ成り立たない企画であったが、舞原サロンはカラオケがお好きな方が多いことは永井会長に事前にお尋ねして承知していた。

1曲終わると「次、〇〇さん、〇〇歌ってっ」と次々に声がかかり、指名された方も困った顔をなさらずサッと出てきて笑顔で一節。他の皆様も歌詞を片手ににこやかに歌いになる。

ありがたいこと。

最後の曲としては時節柄、雨にちなんだ曲をと「雨の御堂筋」を準備していたが、こちらもすぐに副会長にお呼びがかかり、笑顔でリズムに乗って歌ってくださった。この後、茶話会に移った際に「楽しかった」とのお言葉を賜った。準備した甲斐があった。

これで終わる予定であったが、皆様はウクレレ同好会の演奏の流れを覚えていてくださり、「最後はやっぱり『ふるさと』で」とリクエストをいただけたので、全員で歌っていただいた。

茶話会では「カラオケじゃなくて、こんなふうにご歌うのもいいね」「次はオレが歌おうかね」などお声を掛けてくださる方も複数いらして、支援の甲斐があったと嬉しくなったことだった。